

## 基本理念

## ともに生き、支えあうまち

## 基本目標（案）

誰もが互いに尊重しあい、**孤立することなく**、自分らしく安心して暮らせる地域をみんなでつくる

## 基本的方向

1 多様性を認めあい、  
社会とつながる  
環境づくりの推進

- ・地域や人との関わりへの意識、交流の重要性への意識の低下
- ・長い時間軸での担い手育成
- ・自分に身近なことから知る機会が必要
- ・人とつながりながら自分でしっかり生きていく
- ・どんな人にも役割や生きがいがある居場所
- ・多様化する新たな福祉課題への対応
- ・新たな課題に既存の取り組みをうまく活かす
- ・高齢者等の住まいの確保
- ・どんな状況でも必要な情報が届く環境の整備

2 地域の課題に気づき、  
解決を図る  
地域力の強化

- ・若い世代や多様な主体が地域活動に参加しやすい環境整備や仕組みづくり
- ・活動者の高齢化、担い手不足
- ・養成後の活躍の場が必要
- ・好事例の共有による支え合い活動の機運醸成
- ・多様な主体をつなぐコーディネーター
- ・地域差や地域特性を意識した取り組み
- ・まちづくりの分野や多様な取り組みとの連携
- ・災害時に備えた日頃の取り組み
- ・コロナ禍での地域活動のしづらさ

3 多機関の協働による、  
相談を受けとめ  
よりそい続ける支援の推進

- ・支援者間の連携により、支援の広がりや制度の活用を進める
- ・相談先がわかりにくい
- ・どんな相談でも受け止める場が必要
- ・支援につながりにくい人を支援する仕組み
- ・支援の切れ目がないようにつなぐ役割
- ・支援のための個人情報の取り扱い
- ・多様化する新たな福祉課題への対応（再掲）
- ・新たな課題に既存の取り組みをうまく活かす（再掲）

3つの  
基本的方向  
の関係性

## 地域づくりに向けた支援

地域の課題に気づき、  
解決を図る  
地域力の強化多様性を認めあい、  
社会とつながる  
環境づくりの推進多機関の協働による、  
相談を受けとめ  
よりそい続ける支援の推進

参加支援

断らない相談支援

成年後見制度の利用促進、再犯防止推進の取り組みは関係機関等との検討を踏まえた下記の視点により「施策の方向」を再構成するなど、別建てとして整理する。

- ・成年後見制度の利用の促進に関する法律
- ・成年後見制度利用促進基本計画
- ・仙台市成年後見サポート推進協議会における検討

## 成年後見制度利用促進

- ◆意思決定支援、権利擁護支援の体制づくりの推進
- ◆地域連携ネットワークの構築、中核機関の整備
- ◆市民後見人が活躍できる環境づくり

- ・再犯の防止等の推進に関する法律
- ・再犯防止推進計画
- ・仙台市の計画策定に向けた協議会における検討

## 再犯防止推進

- ◆支援へのつながりと、息の長い支援のための関係機関等の連携促進
- ◆立ち直り支援への理解と協力を広げる取り組みの推進
- ◆地域での立ち直りを支える取り組みの推進
- ◆被害者支援、地域の安全安心の推進

生活困窮者自立支援事業の推進  
（ホームレス自立支援を含む）

## 課題・委員意見

## 施策の方向（項目名は仮置）

## ◆ 共生の意識を高める取り組みの推進

- 一人ひとりを尊重し、社会と関わりながら生きていく意識を育む取り組みの推進

## ◆ ニーズに合った多様な居場所づくり

- 本人や世帯の状態やニーズに応じた、多様な形の居場所づくりの推進

## ◆ 就労や住まいの確保の支援の推進

- 様々な事情で就労や住まいの確保に課題を抱える方に対する、多様な分野の取り組みと連携した支援の充実

## ◆ 誰もが暮らしやすい生活環境の整備

- 施設や交通環境の整備の推進と情報アクセシビリティの向上

## ◆ 地域福祉活動への参加と人材育成の促進

- 地域福祉活動に関する広報の充実
- 各種研修や養成講座による担い手の育成

## ◆ 地域の様々な主体による活動の充実・強化

- 地域の様々な団体等による多様な支え合い活動の活性化を図るための支援の充実
- まちづくりに関する分野と一体となった取り組みの推進
- コロナの影響を踏まえた地域活動への支援

## ◆ コミュニティソーシャルワーカー等による地域福祉活動支援の充実

- CSWや生活支援コーディネーター等を配置し、地域課題解決に向けた住民主体の活動のサポートやネットワークづくりを推進

## ◆ 災害に備える地域づくり

- 災害時要援護者への支援体制づくりや円滑な避難所運営の確保、防災・減災の取り組みへの支援を推進

## ◆ 日頃の見守り活動の促進

- 地域住民や団体、企業等、地域の様々な主体による見守り活動を通じた予防的支援の充実

## ◆ 身近な相談機能の充実

- 各専門相談機関等における総合的な相談支援機能の充実
- アウトリーチ支援の推進

## ◆ 複合的な課題にチームで対応するための仕組みづくり

- 多職種・多機関による支援ネットワークの充実
- 多機関の協働による包括的な相談支援体制のあり方

## ◆ 多様な福祉ニーズに対応していくための福祉サービスの促進

- 福祉サービスに関する情報提供の充実
- 専門人材の育成
- 安心して利用できる福祉サービス基盤の整備